

# 令和3年度 旭川市立愛宕東小学校 グランドデザイン

<令和2年度>  
 ・児童の育ちと課題  
 ・保護者・地域の願い  
 ・学校評価の成果と課題

<令和3年度>  
 ・関係法規  
 ・各級教育行政方針

【教育目標】

## 豊かな心を持ち、実践しようと努力する子

かしこい子【知】○自分で考えよく学ぶ子 やさしい子【徳】○仲間を思いやり、助け合う子 げんきな子【体】○明るく、根気強い子

### 目指す学校像

「一人一人の居場所があり、子どもに確かな力をはぐくむ学校」

<経営面の重点>

- 1 「愛宕東小の教育」を創る協働体制の充実
- 2 「学びの地図」としての教育課程の編成
- 3 専門職として資質向上と学校力を高める研修活動
- 4 安全で潤いがあり、学ぶ意欲を高める教育環境の整備
- 5 コミュニティ・スクールの効果的な取組による地域とともにある学校づくりの推進
- 6 危機管理の推進
- 7 子どもと向き合う時間の確保に向けた業務改善の取組



### 目指す学級像

個のよさや資質・能力を伸ばす、子ども一人一人の居場所のある学級経営の推進

【年度の重点目標】

## 未来に向かって 自分をみかく子 ～思い合い 学び合い～

<期待する姿>

- 思い合い：共生の視点  
 ・人とのかかわり方や物事の捉え方を意識（相手意識）して生活し、互いに認め合い、尊重し合いながら、優しい心と態度で生活する
- 学び合い：自立の視点  
 自分事として進んで学び、自らの考えをしっかりとつことを基底に、伝え合い、認め合い、場に応じて分担・協力し学びを深める

### 目指す教師像

「教育のプロとしての信念と向上心を持ち、子どもと共に学び続ける教師」～すべては 東っ子のために～

<指導面の重点>

- 1 「主体的・対話的で深い学び」による確かな力を育む学習指導
- 2 豊かな心を育む道徳教育
- 3 主体的な活動を通し、望ましい人間関係をつくる特別活動の充実
- 4 思いやりの心や自己をよりよく導く生徒指導
- 5 生命を尊び、自ら心身を鍛える健康・安全教育の充実
- 6 一人一人の教育的ニーズに応じ自立を目指す特別支援教育の充実

## やさしい子

<豊かな人間性を育むために>  
 ○仲間を思いやり、助け合う子

○明るく元気な挨拶の励行 ①②③  
 (心を込めて、自ら進んで)

○「新しい生活様式」の習慣化

○道徳教育の充実 ①②

- ・「道徳の時間」の充実や参観日での授業公開と家庭への啓発
- ・「考え、議論する」道徳の授業の一層の充実
- ・「思い合い」を重視した時数配分

○人との関わりを大切にしている指導の工夫改善③

- ・行事や学年、学級活動の充実（所属感・有用感・達成感・協働感）
- ・いじめ防止の強化、教育相談の充実
- ・些細なことも見逃さない記録の継続と適切な活用

○読書活動の充実と推進 ①②③

- ・学校図書、図書ボランティアとの連携推進

○挨拶している

【見】<sup>R2</sup>94%→<sup>R3</sup>96% 【保】<sup>R2</sup>93%→<sup>R3</sup>95%

○言葉遣いに気を付ける

【見】<sup>R2</sup>91%→<sup>R3</sup>95% 【保】<sup>R2</sup>72%→<sup>R3</sup>80%

## かしこい子

<確かな学力を育むために>  
 ○自分で考えよく学ぶ子

○学習規律の定着 ①

- ～全学年の足並みをそろえた取組（次へつなく）

○基礎・基本的な知識技能の定着（習得）と活用力の育成 ②

- ・学力向上プラン、学力向上プロジェクト、ロードマップの活用
- ・「学び合い」を重視した授業改善の推進
- ・問題解決的な学習過程の工夫、板書、ノートの使い方
- ・iPadを活用した「主体的・対話的で深い学び」の授業の推進
- ・少人数、習熟度別指導の工夫と改善
- ・自らの考えをもたせ、伝える場面の意図的・計画的な設定

○家庭学習の習慣化（継続と徹底と定着）①

- ・愛宕東小学校版「家庭学習の手引き」の活用と家庭との連携

○学校が楽しい

【見】<sup>R2</sup>89%→<sup>R3</sup>95% 【保】<sup>R2</sup>93%→<sup>R3</sup>95%

○勉強はよく分かる

【見】<sup>R2</sup>90%→<sup>R3</sup>92% 【保】<sup>R2</sup>81%→<sup>R3</sup>85%

## げんきな子

<健康と体力を育むために>  
 ○明るく、根気強い子

○生活規律の定着 ①

- ・思い合いを重視した「新しい生活様式」の習慣化

○体力づくりの充実 ①②③

- ・体力向上ロードマップの活用
- ・児童の運動能力・体力の確かな把握と改善のための取組
- ・プラスワン運動の継続と児童が意欲的に取り組む工夫

○健康・安全意識の高揚 ①②③

- ・清掃が行き届き「美しく」、学習にふさわしい環境づくりの推進
- ・家庭、地域と連携した日常的な安全指導と危険回避能力の育成
- ・「自らの命」を守る判断と決断、行動力
- ・ネットトラブル防止、性、薬物乱用防止、病気予防に対する意識化と実践

○粘り強く取り組む

【見】<sup>R2</sup>88%→<sup>R3</sup>90% 【保】<sup>R2</sup>75%→<sup>R3</sup>80%

○新しい生活様式の定着

【見】<sup>R2</sup>91%→<sup>R3</sup>100% 【保】<sup>R2</sup>91%→<sup>R3</sup>100%

「育む」を目指す3つの資質能力 ①知識及び技能 ②思考力・判断力・表現力等 ③学びに向かう力・人間性

令和3年度数値目標

支持的学年・学級風土の醸成・家庭とのきめ細やかな連携

※グランドデザインと学校運営ガイドラインによる組織的な指導・学校運営協議会との連動